

## 申2号『2025年3月ダイヤ改正について』等に関する 検証申し入れ』の団体交渉を行いました！⑥

(⑤から続き)

《会社》69B列車については現場から多数の意見が上がっていることも踏まえ、そこに対応するために次期ダイヤ改正に向けた行路作成を行っているところである。

《組合》ぜひお願いしたい。69BについてはZ編成が増結となることもあるが、Z側が全て指定席となってしまうと自由席の混雑緩和に繋がらないので増結編成は自由席主体となるように要望したい。また、69Bに限らず仙台駅乗り継ぎの下り列車で、何らかの事情により仙台駅到着まで1号車に戻れなかった場合は9号車でドア扱い後に徒歩で1号車に移動し、対面乗り継ぎをする取扱いとしていただきたい。

《会社》Z編成の増結については車両数や運用の課題もあり難しい事が多い。混雑などで1号車に戻れない場面など発生した場合には車掌としてより安全に運転扱いすることが最優先となるので、バディコムなどのツールも使い事前に関係箇所をしっかり連絡したうえで9号車でドア扱いを行い、1号車に移動して乗り継ぎを行うことで問題はない。

**問題解消に向け会社としても検討を進めているとの回答を得ることができました！また、安全が第一であり、安全を基礎に業務を行うべきという点で認識を一致させることができました。**

7. 盛岡新幹線車両センター青森派出所の仕業検査において、臨時仕業検査が発生することから仕業検査5本の作業ダイヤとすること。

→回答：仕業検査はダイヤ設定及び車両運用等により計画するものであり、現時点では取扱いを変更する考えはない。

《会社》ダイヤ改正後、臨時に仕業検査を5本行った日は2日間で輸送障害などが原因。恒常的に発生しているものではなく、作業の組み換えなどで対応できている。現場には事前に打診した上で実施した。仕業検査の期限切れは絶対に発生させられないのでそのように対応した。

《組合》仕業検査の期限切れを防ぐというのは同じ認識。日常清掃が5本に増える日が多い。その時の申告対応が多く、その対応しているとパンタ組立、帳票入力時間が取れなくなってしまう。

《会社》現場の苦労は理解する。パンタ組立などはもしその時に行う必要がなければ、管理者に相談の上で別な時間にずらすなど柔軟にしていきたい。もしそれで支障があるときは管理者に報告していただきたい。

《組合》日常清掃が5本になる日が平均で月12日ほどあるのが実態。所定4本なのに5本になる事に疑問に思う声が多い。日常清掃だけを5：10以降に作業ダイヤに入れられないか？作業ダイヤより実作業が多いと感ずることがある。作業の変更の連絡は現場に早めに伝達してほしい

《会社》年間の業務量を平均して作業ダイヤ、要員数を決めている。意見は承る。

**安全を第一に、現場の社員が働きやすい作業環境を実現することを目指して会社と議論を行いました。今後も実態に合った作業ダイヤ、要員配置を求めていきます。**